

2021年1月25日

プレスリリース

**中小企業向け事業保険のエヌエヌ生命**  
**「トップ・エンプロイヤー・ジャパン 2021 (Top Employer Japan 2021)」に認定**  
**～ 新しい時代の価値観に合わせた柔軟な働き方の実現に高い評価 ～**

中小企業向け事業保険に特化するエヌエヌ生命保険株式会社（代表取締役社長：フランク・エイシク、本社：東京都渋谷区、以下「エヌエヌ生命」）は、トップ・エンプロイヤー・インスティテュート（Top Employers Institute、本社：オランダ・アムステルダム）より、昨年に続き2度目となる「トップ・エンプロイヤー・ジャパン 2021 (Top Employer Japan 2021)」の認定を受けました。世界的な感染症の流行により働き方が大きく見直されるなか、従業員がそれぞれの“大切なもの”を守ることができる人事制度を整備し柔軟な働き方を実現できたことなどが高く評価されたものです。

**評価のポイント**

人事ミッション「会社の事業戦略を完遂するために、優秀な人材を雇い、定着する職場環境を整え、人材開発を行い、適材適所を実現する」に基づく人事施策（下記参照）の実行と、従業員が主体的にキャリアデザインできる環境の提供。

1. フレックスタイム・スーパーフレックスタイム制度および在宅勤務制度
2. 時間や場所にとらわれず、仕事内容に合わせて最適なワークスペースを自由に選べる働き方であるABW（アクティビティ・ベースド・ワーキング）の導入およびその運用のためのオフィス設計
3. 主にソフトスキルの向上・開発を目的とした部門横断研修プログラム「キャンパスイベント」、リーダー育成プログラムや全ラインマネージャー向け評価研修の提供
4. 役割等級制度（ジョブ型雇用制度）
5. 外部ベンチマークを用いた競争力のある給与レンジ
6. （海外含む）社内ジョブポスティング制度
7. 新型コロナウイルス感染症禍でのデジタル技術を活用した従業員の健康管理体制

「トップ・エンプロイヤー」は、トップ・エンプロイヤー・インスティテュートが毎年実施する国際的な調査で、20の領域における人事施策について優れた雇用環境を提供する企業を認定するものです。これまで120カ国1,600社以上が同認定を受けています。

エヌエヌ生命は従業員の多様な価値観とライフスタイルに即した就労環境を提供するため、フレックスタイム・スーパーフレックスタイム制度、時短勤務制度、在宅勤務制度等を用意しています。また2020年5月の「渋谷スクランブルスクエア」への本社移転に際しABW（アクティビティ・ベースド・ワーキング）を導入しました。これにより役員を含めた従業員全員が、固定席・個室を持たず、自主的に働く場所とツールを選び勤務することが可能になりました。また、役割等級制度（ジョブ型雇用制度）を導入し、業務内容や家族の状況等に鑑み、主体的に働き方やキャリアデザインを選択することを推奨しています。エヌエヌ生命は、「従業員から選ばれる企業」という視点に立ち、会社としての柔軟性と適応性を持ちながら、安心して働くことができる環境や柔軟な働き方をより一層推進することで、従業員の成長と活躍をサポートしていきます。



【写真】左よりエヌエヌ生命人事担当執行役員、人事部長

以上

本件に関する問い合わせ先

エヌエヌ生命保険株式会社 広報部 原

TEL:03-6892-0523

Email: ML-IL-JP-CCA@nnlife.co.jp

エヌエヌ生命は、オランダにルーツを持ち、175年におよぶ伝統を誇る NN グループの一員です。NN グループは、欧州および日本を主な拠点とし、18カ国にわたり、保険および資産運用事業を展開しています。その名は、源流である「ナショナル・ネーデルランデン」に由来しています。エヌエヌ生命は、1986年に日本で初めてのヨーロッパ生まれの生命保険会社として営業を開始して以来、30年以上にわたり、中小企業の“大切なもの”を共に守る商品やサービスをご提供しています。